

受入地も喜ぶ修学旅行生になるための**基礎学習**のご案内

■ 概要

- ・内容：現地での心構えや適した行動を考える事前学習
- ・時間：授業1コマ分（約45分）
- ・金額：児童数60人以内 一律30,000円(税抜)
児童数61人以上 1人500円×児童数

■ ツーリストシップ

本学習は「ツーリストシップ」をテーマに扱います。
ツーリストシップとは、スポーツマンシップの観光版で旅行者の心構えとして、旅先に配慮したり、貢献しながら、交流を楽しむ姿勢やその行動を指します。現在オーバーツーリズムなどが問題になる中、旅行者が旅先に負荷をかけない旅行の仕方として、大変注目されている考え方です。

■ 実施主体

- ・法人名：一般社団法人ツーリストシップ（代表理事 田中千恵子）
- ・2019年京都にて設立。全国で旅行者へのマナー啓発イベントを開催しながら、全国の小中高の修学旅行生に向けた事前学習を行っている。

連絡先：contact@touristship.jp（担当 春田）
webサイト：https://touristship.jp/



■ 授業の一部ご紹介



POINT① 現地の立場で考える
家に知らない人が泊まりに来たよ。
どんなことをしてもらったら、うれしい？
どんなことをされたら、うれしくない？



POINT② クイズで場面に適した行動を考える
原爆ドームでさわぐのは？
バスの運転手さんに「ありがとう」と言うのは？
ホテルの部屋のベッドにゴミを置いて帰るのは？



天理市教育委員会様から コメントをいただきました！

当法人へ依頼した背景

修学旅行に向けた事前指導を行う際に単に注意事項を伝え、約束を守らせるだけで本当にいいのか。そんな時に紹介いただいたのが、「ツーリストシップ」という言葉を広める授業です。修学旅行は児童生徒にとって一生の思い出となる旅であり、学習の機会である。本市ではすべての小学校が広島へ修学旅行に行き、そして現地で平和学習をします。子どもたちの学びをより充実したものにするため、旅で出会った人と心地よい交流ができるための作法を学ぶことができるツーリストシップの授業に魅力を感じました。

授業で良かったポイント

- ・生徒たちが楽しみにしている修学旅行に対する意欲づけをしている
- ・反応を丁寧に見取りながらの授業を行っている
- ・小学生に分かりやすい具体的な事例を交えている
- ・一人ずつ「大切にしたいツーリストシップ」を発表する際に、拍手しながら生徒たちの考えを大切にしている
- ・教員の意見にも耳を傾け、生徒の実態に合わせて柔軟に対応されている

今後に期待すること

「ツーリストシップ」の考え方は、持続可能な未来社会を考えるうえで必要な理念です。この言葉が教育現場に根付き、これからの社会を担う子どもたちが大人になったときに誰もが知っている共通語になってほしい。観光と教育を通じて、人と人がつながる喜びと感謝の気持ちを育まれることを期待します。

分かりやすい具体例
を出しながら生徒の
ツーリストシップを大切に
している授業

